

2011年

5
月号

組合会報

〈発行所〉

埼玉県鍍金工業組合

〒331-0811

さいたま市北区吉野町2-222-7

TEL 048(666)2184

FAX 048(652)7631

〈発行人・理事長〉

仁科俊夫

〈編集人・総務委員長〉

井上宣雄

—今月号の主な内容—

平成23年埼玉県鍍金工業組合賀詞交歓会	2	彩の国ビジネスアリーナに出展	7
平成23年全鍍連賀詞交歓会	3	副理事長退任の挨拶『2年間を振り返り』	8
第53回埼玉県めつき技術競技会	4	知っておきたい社会の動き〈従業員の健康管理〉	9

140号

平成23年埼玉県鍍金工業組合賀詞交歓会開催



埼玉県鍛金工業組合（仁科俊夫理事長）は、平成23年1月26日（水）午後4時より、さいたま市のパレスホテル大宮にて、平成23年賀詞交歓会を大勢の来賓、組合員らが出席のなか開催された。

はじめに、井上宣雄総務委員長の司会のもと、開会の辞を島田孝男副理事長より、主催者を代表して仁科俊夫理事長より新年の挨拶を頂いた。

車・太陽熱工エネルギー・鉄道関連が頑張つて頂ければ、これからもまだ頑張つていけると思います。昨年、日立製作所がイギリスに147両の新幹線を輸出する事が決まりました。しかし、太陽熱工エネルギーに関しては、日本は90年代頃から出来上がつていた技術ではありますが、政府のバックアップがなかつたため残念ではあります。たゞ、自動車とITは良い状況だと個人的には思つております。IT関連はスマートフォンです。

頂きました。誠にありがとうございました。御座ります。今年の後半から景気が回復すると経済学者の方々から色々な所でお話しを聞いておられる方も大勢いらっしゃると思いますが、我々めつき業界では、IT・自動

を筆頭にタブレット端末の需要が高まつていて、製造装置・検査装置の製造が今年前半は大変忙しい状況だと聞いております。この関連が落ち着いた後は、携帯端末の中身の需要が高まると予測できるため、我々業界も忙しくなるのではないかと考えております。このIT関連・自動車・鉄道関連等々が牽引となれば我々のめつき業界も今年は明るいと考えております。しかし、我々だけでは難しい事も多くあると思いますので、产学・官が連携して共同していくべきものづくりも頑張つていけると思います。

で、1ブースに数社が共同にて出展し、隣接したブース内で、めっき企業のアピールが出来ればと思つております。この事業は来年以降継続できればと思いますので組合をベースとしては皆様にもご興味を持って頂ければと思います。』と述べた。

来賓祝辞を埼玉県議会議員 前議長 奥ノ木 信夫氏より、埼玉県 上田清司知事代理の産業労働部副部長 下仲 宏卓氏より 知事祝辞の代読、次に、全国鍍金工業組合連合会会长 姫野正弘氏より、それぞれ新年の祝辞を頂いた。その後、祝電を披露。

続いて、埼玉県産業技術総合センターセンター長 荒木純一氏のご発声で乾杯となりました。終始和やかな雰囲気の中、またたく間に時間が過ぎ、最後に今井 昭雄副理事長の閉会の辞でお開きとなりました。

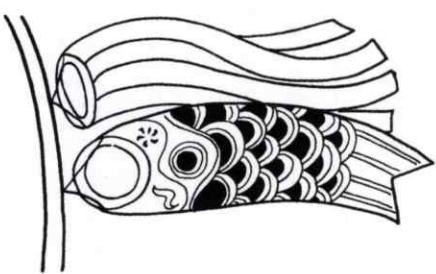
平成23年全鍍連新春賀詞交歓会開催 ～絆を深め、正しい情報を共有～

全鍍連は平成23年1月25日(火)14時より、新春賀詞交歓会をお茶の水のホテル東京ガーデンパレスで開催した。参加者は約150名。昨年来の円高等の影響で景気は急速に悪化した中、昨年に引き続き、この状況下こそ情報交換や関連団体等の連携を強化し、有益な会としようとの声により、約2時間にわたり盛大に行われた。

会の司会・進行は山田総務副委員長が努め、栗原副会長の開会の辞ではじまり、主賓者を代表して、姫野会長が『景気が悪い中で、皆様との絆を深めることができるのは、不況の打破につながると思う。本日は、人と人とのつながりと情報を大事にすることで、交流を深め、まさしく有意義な情報交換の場となるべく開催に至った次第である。今後とも、全鍍連という強固なネットワークを有効に活かし、互いに情報の共有、連携を図りながら、不況を打破していくこ』と述べた。

続いて来賓祝辞に移り、経済産業省製造産業非金属課の村崎課長(代理として齊藤補佐が出席)、日本工業新聞の井水社長、全国中小企業団体中央会の眞鍋専務理事、表面技術協会の伊藤副会長、日本表面処理機材工業会の奥野会長の五氏から祝辞が述べられた。その後、草間名誉顧問によるご発声で乾杯が行われた。ここでしばらくなめの間懇談が続き、出

席者一同が懇親を深め新年を祝いました。



平成23年5月26日



埼玉県鍍金工業組合 仁科 俊夫 理事長は、平成22年2月3日(金)午後1時30分より、さいたま市のパレスホテル大宮にて第53回埼玉県めつき技術競技会並びに平成22年度排水管理優良事業所表彰式及び講演会を、来賓、組合員多数出席のなか開催された。

式は、小林 満専務理事の司会で

①クロムめつきの特性と用途
②6価クロム浴からの硬質クロムめつきの代替技術

(1)3価クロム浴めつき (2)合金

めつき (3)複合めつき (4)溶射

皮膜 (5)気相めつき (6)その他

表面硬化法、硬質材料採用等

小休憩をはさんだ後、第53回埼玉県めつき技術競技会並びに排水

管理優良事業所表彰式に移った。

始めに今井副理事長の開会の辞、続いて仁科理事長の挨拶。



ければと思っております。

先般もお話をさせて頂きました

が、日本の技術は I.T. (携帯電話・クロムを用いる硬質クロムめつき代替技術)演題にて講演会が行われた。

演目の内容は硬質3価クロムめつきの開発状況を中心に行われた。

年度排水管理優良事業所表彰式及び講演会を、来賓、組合員多数出席のなか開催された。

式は、小林 満専務理事の司会で
①クロムめつきの特性と用途
②6価クロム浴からの硬質クロムめつきの代替技術
(1)3価クロム浴めつき (2)合金
めつき (3)複合めつき (4)溶射
皮膜 (5)気相めつき (6)その他
表面硬化法、硬質材料採用等
小休憩をはさんだ後、第53回埼玉県めつき技術競技会並びに排水

管理優良事業所表彰式に移った。

始めに今井副理事長の開会の
辞、続いて仁科理事長の挨拶。

先程の講演会にて星野 重夫名誉教授による3価クロム浴が日本
みローコストで製造できるように
なると今後は日本製の比率が下が

ります。
ですが、その後は端末の中身に入
る部品が増えてくると思います。
月～6月までぐらいいと思われるの
ですが、その後は端末の中身に入
る部品が増えてくると思います。
ちなみにスマートフォンの部品関
連を調べてみると、約35%が日本
製・15%がドイツ製・13%が韓国製
とのことです。この%を見ても分
かるとおり日本の技術が凄いと感
じました。

しかし、端末部品の極小化が進
みます。これでコストが下がると
なると今後は日本製の比率が下が

りつつあるのが残念であります
が、今後は新しい用途に使われる
技術が日本製の最先端技術で支え
られる事を期待したいと思いま
す。

また、アメリカ Google 社の基本
OS を搭載したアンドロイド端
末が昨年 10 月～12 月にノキアを抜
いて首位になったとのニュースが
ありました。昨年のスマートフォ
ン全体の市場は 89% 増と自動車関
連から見ると羨ましいかぎりで
あります。

今後は我々も成長望める産業に
一生懸命していく事で技術の進
歩をしていかなくてはならないの
だと思います。

そのためにも、今回競技会で技
術を磨き、大事な環境保全をしつ
かりとしたかたちを進めていかな
ければならないと思います。

最後に、私事では御座いますが、
昨年 11 月 19 日に産業功労者知事表

彰を産業技術センターの推薦を頂
き表彰させて頂きました。これも
ひとえに今まで埼玉県鍍金工業組
合がしっかりと運営されていた事
と、組合員の皆様の支えがあつた
からこそ頂けたものと思っており
ます。大変遅くなり申し訳ありません
せんがご報告とお礼を申し上げた
いと思います。今後も皆様と共に
しっかりと前へ進んでいきたいと
思います。』と述べた。続いて、來
賓頂いた各関係機関の方々よりご
挨拶を頂いた。

次に技術競技会の表彰が行わ
れ、表彰終了後、埼玉県鍍金工業組
合 技術委員長の饗場 功治氏よ
り総評がされた。

次に技術競技会の表彰が行わ
れ、表彰終了後、埼玉県鍍金工業組
合 技術委員長の饗場 功治氏よ
り総評がされた。

表彰式の最後に受賞者を代表し
て、池澤 明 氏が謝辞を述べた。『本席、この
榮を受けることが出来ましたのも
日頃よりの関係各位、先輩諸兄の
皆様のご指導の賜物とここに深く
感謝を申し上げる次第で御座いま
す。昨今の経済情勢は大変厳し
く、数年前の経済危機をいまだに
乗り切れない状況に加え、急速な
円高による国内産業の急落がさら
に進んでいる状況であります。ま
た、景気の減速・後退とは対照的に

環境問題の関心、法規制は高まる
一途をたどっております。このよ
うな厳しい時代の中、日本のもの
づくりの一員としてのめつき業
界社業の発展には、日本の製造業
の原点に立ち戻り高い品質と安全
性という付加価値を再認識し、そ
れを目指した高い目標をもつ事が
必要であると考えます。そのため
には、めつきの技術・環境問題への
対応能力の向上が必要不可欠と考
え、本日の受賞におごることなく
今後も日々一層の努力をいたす所
存で御座います。今後も関係各位
の『ご指導ご支援を賜りますよう重
ねてお願い申し上げます。』

最後に、島田副理事長より閉会
のことばがあり式典を閉会した。

式典終了後、会場を 2F レスト
ラン『ロイヤルオーラ』に移し懇親
会を盛大に開催し、平成 22 年度埼
玉県めつき技術競技会と排水管理
優良事業所表彰式を終了した。



平成22年度(第53回)埼玉県めっき技術競技会審査結果

表彰区分	部門	装飾用クロムめっきの部	亜鉛めっきの部	工業用クロムめっきの部	パレル亜鉛めっきの部
埼玉県知事賞	(株)甲斐野テックス 川越市志多町17-14 秦政年	(有)池澤鍍金工業所 草加市吉町4-1-27 佐藤英夫	川口ハードクロム工業 川口市弥平1-18-1	(有)高松鍍金工業所 北本市中央2-47	
埼玉県産業労働部長賞	(有)小林鍍金工業 川口市領家5-13-22	押尾化学工業(有) 秩父市みどりが丘150-15 みどりが丘工業団地	(株)オーク埼玉工場 本庄市児玉町宮内838-5 柏葉良信	押尾化学工業(有) 秩父市みどりが丘150-15 みどりが丘工業団地 黒澤雅人	
埼玉県産業技術総合センター長賞	(株)真工社 戸田市美女木東2-2-6 チーム野村	吉野電化工業(株) 越谷市越ヶ谷5-1-19	新硬クローム工業(株) 鳩ヶ谷市南3-18-18	カツデン(株) 草加市稻荷2-3-1	
埼玉県中小企業団体中央会長賞	小松原鍍金工場 熊谷市銀座3-112 小松原秀元	(有)阪本鍍金 さいたま市南区太田窪4-4-3	吉野電化工業(株) 越谷市越ヶ谷5-1-19	(株)小林鍍金工業 さいたま市中央区下落合1087 小林直樹	
埼玉県鍍金工業組合理事長賞	(有)今井メッキ工業所 三郷市新和1-187-1	(株)サン化学 熊谷市石原1721	ダイヤ技研(株) 戸田市笛目北町12-4 大友勝兵	(有)小築鍍金工業所 さいたま市岩槻区上野6-11-8 中島健二	
フジサンケイビジネスアイ賞	(有)渡辺鍍金工業所 戸田市笛目7-12-7 澤畠真樹	(有)今井メッキ工業所 三郷市新和1-187-1	(株)精硬クローム工業 川口市東領家4-18-10 大平善和		
産業通信社賞		(有)ケーエムケー 伊奈町西小針7-16	(株)ミドリ技研 戸田市笛目南町5-3 緑川健雄		

平成22年度排水管理優良事業所

平成21年10月～平成22年9月

表彰事業所

埼玉県環境部長感謝状	(株)明光社	6年連続	第7支部
埼玉県鍍金工業組合理事長賞	(株)長沢製作所	5年連続	第2支部
"	東洋硬化クローム(株)	5年連続	第4支部
"	(有)吉田商店	5年連続	"

連続年数	支 部	プレート授受事業所	連続年数	支 部	プレート授受事業所
10年連続	第1支部	新田興業(株)	1 年	第5支部	吉野電化工業(株) 第2工場
9年連続	第2支部	(株)島崎鍍金	1 年	"	(株)大倉
4年連続	"	(有)大松表面化工所	1 年	"	(株)バーツ精工
10年連続	第3支部	栄電子工業(株)	1 年	"	(有)安田工業
4年連続	"	(有)関東メッキ工業	13年連続	第6支部	(株)東工業
2年連続	"	押尾化学工業(有)	8年連続	"	(株)大宮鍍金工業 本社
1年	"	(有)石井鍍金工場	8年連続	"	(株)大宮鍍金工業 吉敷
2年連続	第4支部	(有)高松鍍金工業所	4年連続	"	(株)大宮鍍金工業 川越
1年	"	双葉メッキ工業(株)	2年連続	"	仁科工業(株) A工場
1年	"	上尾メッキ工業団地(協)	1 年	"	仁科工業(株) B工場
27年連続	第5支部	(株)イシワタ	1 年	"	(株)小林鍍金工業
16年連続	"	(有)小林鍍金工業所	1 年	"	(有)ケーエムケー
12年連続	"	五光鍍金工業(有)	11年連続	第7支部	(株)精硬クローム工業 第1工場
10年連続	"	双葉硬質クローム工業所	6年連続	"	(株)精硬クローム工業 第2工場
9年連続	"	(株)安藤化成	3年連続	"	(有)小林鍍金工業
3年連続	"	吉野電化工業(株) 第1工場	3年連続		(有)提北鍍金
2年連続	"	朝日工業(株)	2年連続		(有)坂寄鍍研精工
2年連続	"	(有)池澤鍍金工業所	2年連続		(有)ダイエイパレル
2年連続	"	(有)植木硬質クローム工業所	1 年	"	新硬クローム工業(株)

彩の国ビジネスアリーナに出演



平成23年1月26日(水)~27日
(木)の2日間、さいたまスーザー

アリーナにて『彩の国ビジネスアリーナ2011』が開催され、様々な分野の企業・団体がここへ集結しました。

今回の共同出展目的は、1社1社がバラバラに点在するよりも、一箇所に集中する事により県内

めっき企業のアピール効果を高める事と、鍍金組合の新規加入促進と組合活動を多くの方に知つて頂くためを目的として、饗場技術委員長呼びかけのもとブースのほぼ一角をめつき企業専門ブースとして企業数社と組合本部が共同・協力アピールを行い大盛況のうち2日間を終了しました。

このビジネスアリーナの共同出展にあたり、技術委員長の饗場功治さん(株潮工業 代表取締役社長)にお話を聞かせて頂きました。

『今回は組合として初めての参加となり反省点も多かったと思いますが、各方面より反響を頂け一応の成功を遂げられたと思います。景気動向の不透明感を拭えない昨今ですが、今回の事業は少なからず参加して頂いた企業に意義のあ



るものになつて頂けたと思います。参加ではアピールをする事は中々難しいのではないかと思っておりました。それであればブース1つが点在しているより複数で固定して出展する事によってアピール度を増す事ができ、来展者の相談にも紹介や協力をする事で対応させて頂くこともできました。また、複数の企業が1ブースに纏つて出展することでの負担軽減や初めての参加でも安心して出展できるよう工夫させて頂きました。

参加して頂いた皆様にはご協力頂き多大なる感謝を致しております。この度の出展にあたり組合組織参加の有効性を肌で感じる事が出来ました。

今後は、組合事業の一環として多くの事業所へ参加を呼びかけ皆様の企業のお役に立てれば幸いと思っております。』



『2年間を振り返り』

／副理事長退任の挨拶／

島田 孝男

(有)西武化学金属工業所
代表取締役社長



2年前の5月の総会で第7代理事長に仁科俊夫さんが就任しました。この時期、リーマン・ショック

を取り巻く経済環境は大変な不況でしたが、仁科さんから副理事長にとの指名を頂き微力ながらご協力をさせて頂きましたが、ここで退任することになりました。

本当に短い期間でしたが、皆さ

んに支えられ、大役が務められた

事にお礼を申し上げますとともに、

私に取りましては又新しい糸が出来ました事に大変感謝をしており

ます。
今後の埼玉県鍍金工業組合の益々のご発展と、組合員企業のご繁栄をお祈り致します。

今井 昭雄

(有)今井メッキ工業所会長



この度、副理事長退任にあたり自分の力量をこえた大役を、多くの皆様に支えられ今まで任務を全う出来たことを、この場をお借り

て心よりお礼申し上げます。

ありがとうございます。
これからは、引き続き支部からこの度、副理事長退任にあたりの代表で総務委員及び全鍍連の役員として2年間頑張りたいと思っておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願ひ致します。

さて、今回の東日本の地震、津波、原発と三難にみまわれ、国民全員が悲痛な思いだと思います。
被災地の方々に心よりお見舞いを申し上げますと共に、一日も早く国民が一丸となつて復興を手助けする事が命を失つた方々の何よりもの願いではないかと思います。
今後とも鍍金組合の発展を願い退任のごあいさつとさせて頂きます。

知つておきたい社会の動き

従業員の健康管理

従業員の健康診断

会社で行なう健康診断は労働力の管理の一環であり、正常な経営活動を行なううえでのリスク管理といえます。

会社は従業員を雇入れる時と、その後1年以内ごとに1回、定期的に一般の健康診断を実施しなければならないことになっています。
 (労働安全衛生法第66条、労働安全衛生規則第43条ほか)

◇雇入時健康診断【労働安全衛生規則第43条】

常時使用する労働者に対し、1年以内ごとに1回、定期的に医師による健康診断を実施することが義務付けられています。

【労働安全衛生規則第45条第1項】

ささらに特定業務従事者健康診断についても個人情報に該当するため、その情報の取り扱いは慎重にし外れません。

【労働安全衛生規則第45条第1項】

なあ、会社で行なう健康診断については法律で事業者に健康診断の実施の義務を課している以上、当然事業者がその費用を負担すべきであるとしています。したがって、事業者は雇入れ時および定期に実施する健康診断の費用を原則として負担することが必要です。ただし、会社が実施する健康診断を本人都合で受診しない場合には、

の。

たしその従業員が医師による健康診断を受けた後3カ月を経過しない場合に、健康診断の結果を証明する書面を提出したときは、そ

の健康診断の項目に相当する内容については実施する必要はありません。

せん。

◇定期健康診断【労働安全衛生規則第44条】

常時使用する労働者に対し、1年以内ごとに1回、定期的に医師

による健康診断を実施することが義務付けられています。

ただし、この個人票は従業員といえども個人情報に該当するため、

その情報の取り扱いは慎重にし外れません。

田中央病院と連携し各支部単位での健康診断を年一回実施しております。詳しい内容は、組合事務局までご連絡下さい。

場合などは、医師の意見を勘案し、その必要があると認めるときは労働者に対して就業場所の変更、作

らっていますが、その場合の費用については、本人負担としてもよいとされます。

会社は従業員を雇い入れたなら、必ず定期健診はしなくてはいけません。

埼玉県鍍金工業組合では、戸



れる直前又は直後に実施するも

り、雇用期間の定めのない者が、契約の更新により1年以上雇用され

る予定の者などを含む)を雇い入

れる直前又は直後に実施するも

健康診断料金表

健診区分	単 価	備 考
定期健診 A	6,825	レントゲン・身長・体重・視力・血圧・尿・聴力・心電図・採血・医師の診断（法定9種類、貧血、肝機能など）
定期健診 B	1,890	レントゲン・身長・体重・視力・血圧・尿・医師の診断
クロム	1,575	
シアン	1,470	
塵肺	2,362	
有機トルエン	4,200	
有機キシレン	4,200	
トリクロルエチレン（代謝物なし）	3,045	
定期血液	2,835	
トリクロルエチレン	5,775	
混酸	1,575	
PSA	2,625	前立腺がん発見の手助けになります。
子宮細胞診	2,625	
有機ジクロルメタン	1,785	
入職時	6,825	
鉛	6,825	
SLX	2,100	肺・脾臓などの線がん発見の手助けになります。
AFP	2,100	肝がん・肺がん発見の手助け、慢性肝炎や妊娠中でも高値になります。
CA19-9	2,625	脾臓・胆道系がん発見の手助けになります。
SCC	2,100	子宮頸部・肺・食道・皮膚などの扁平上皮がん発見の手助けになります。
ピロリ菌	1,050	
CA125	2,625	卵巣がん発見の手助けになりますが、その他の婦人科疾患でも高値になる事があります。
CA15-3	2,625	乳がん発見の手助けになります。
CEA	2,100	大腸・胃がん発見の手助けになります。

■ 計報

松本 ナヲさん

松本鍛金工業株

代表取締役社長 ご母堂

平成23年4月7日 逝去

享年97歳



表紙の写真は川口市の「峯ヶ岡
八幡神社」です。

峯ヶ岡八幡神社は、平安時代の

天慶年間（938～947）に源経

基の創建と伝えられ、かつては足

立群谷古田領三カ村（川口市新郷、

安行の一部、草加市の一帯）總鎮守

に列せられた由緒ある神社です。

ご神体の木造僧形坐像は、檜材

寄せ木造りで、胎内には、造像時の

願文や経文等の36点が納められて

います。

社叢は川口市指定文化財です。

また境内には大イチヨウが立つ
ています。目通り（地上より
高さの樹周）8m、推定樹齢
600



年という県内有数の巨木です。

所在地 川口市大字峯1304

TEL 03(3875)1641	〒110-0012	印刷
東京都台東区竜泉1-4-3	保証企画工芸株式会社	